

履修認定（到達目標と評価方法について）

西南学院大学で実施する教員免許状更新講習の履修認定は、筆記試験または実験実習等による成績審査に合格したものに対して行います。

成績評価については、各講習の到達目標の内容について5段階（S・A・B・C・D）で評価を行い、Dと評価された者を不認定とします。受講者には合否（認定・不認定）のみを通知します。

点数	評価
90～100点	S
80～89点	A
70～79点	B
60～69点	C
0～59点	D
未受験（未受講）	E（評価の対象外）

成績審査は講習毎に各担当者が評価の原案を作成し、それを基に学内の判定会議で合否を決定します。受講者への通知は10月初旬を予定しています。

各講習の講習名、到達目標、評価方法等は以下のとおりです。

1. 幼小移行を滑らかにするために

【到達目標】

乳幼児期の発達を踏まえた小学校教育への移行を多角的に理解し、実践への手立てを具体的に講じる素地を培う。

【評価方法】

乳幼児期から学童期への移行期の重要性について、ディスカッションを用いた口頭試問及び書面による考査を実施し、総合的に評価する。

2. ミクロの世界の探究

【到達目標】

電子顕微鏡や回折装置や分光器を用いた実験・実習をとおして、原子・分子をはじめとするミクロの世界について理解を深めること。

【評価方法】

100点満点中、60点以上合格。

内訳：受講態度：30点、実験・実習レポート：40点、客観テスト：30点、の100点満点で評価する。

3. 「演劇」「ビデオ」「プレゼンテーション」などの協働制作・表現活動の指導法

【到達目標】

演劇・ビデオ・プレゼンテーションなどの表現活動に共通する構成・演出的な側面について、指導する際の基本的な思考法について理解できる。

受講者による実際の協働制作・表現活動を通して、構成・演出の基本プロセスを実践できる。

【評価方法】

以下の二つの課題（討論・実践）について、実施状況をそれぞれ5段階で査定し、更に講習への参加・貢献状況を考慮して、総合的に5段階で評価する。

- (1) 演劇他、各表現プロジェクトの可能性について（討論）
- (2) 演劇、ムービープロジェクト等の課題（実践）

4. 英文法に表れた世界のとらえ方

【到達目標】

- 1 数えられる名詞と数えられない名詞の違いを説明できる。
- 2 前置詞の持つイメージから、前置詞の用法の広がりをも説明できる。
- 3 出来事のとらえ方の違いと、構文の関係を説明できる。

【評価方法】

筆記試験を行い、総合的に評価する。

5. リーディング・インストラクション

【到達目標】

- 1 精読の教授法についての現在のアプローチの仕方について概観し理解を深める。
- 2 多読の教授法についての現在のアプローチの仕方について概観し理解を深める。
- 3 段階別読本の目的およびその最良の使い方について概観し理解を深める。

【評価方法】

筆記試験を行い、総合的に評価する。

6. 英語科教員のためのスキル養成講座

【到達目標】

- 1 教育測定・評価の基本を理解し具体的な分析に応用できる。
- 2 テスト理論の基本を理解しテスト作成と分析に応用できる。
- 3 英語テストの分析と改善方法を自分で考え実施できる。

【評価方法】

筆記試験を行い、総合的に評価する。

【備考】

今回の講習では、英語学力評価のみを取り上げます。音声指導については取り上げません。